

# 兵 剣 連 だ よ り

平成30年 2月

〒657-0838 神戸市灘区王子町1-2-8  
虹ヶ池ハイツ 201号  
一般財団法人 兵庫県剣道連盟  
TEL 078 (861) 5145 FAX 078 (802) 5240  
ホームページアドレス <http://www.hyogo-kendo.org>  
メールアドレス [info@hyogo-kendo.org](mailto:info@hyogo-kendo.org)

## 4月の行事等のお知らせ

- 4月1日より、平成30年度の事業が始まります。各団体の事務責任者の方は兵剣連だよりの内容を所属される会員の皆様に漏れなくお伝えください。ホームページを見られない方にはプリントしてお渡しください。
  - 平成30年度 会員の更新登録について  
**会員の更新登録を平成30年4月末日までをお願いします。**  
平成30年度も年会費会員から、終身会費会員への切り替えを受け付けます。また、新しく社会人になられた会員諸氏の終身会費会員への登録をお勧めします。  
物故者となられた終身会費会員諸氏については事務局までご連絡ください。  
少年団体については「少年団体会員名簿（様式6）（住所を記載願います）」・「少年会員数報告書（様式7）」の提出もよろしくをお願いします。追加が出た場合も、名簿が必要です。  
団体負担金の振込みに際しては、必ず「団体名」で振込んでください、個人名ではどの団体からの振込か判断が出来ません。大学は「兵庫学生」、高等学校は「高体連」で取りまとめをお願いします。
- 【一般団体】
- ① 団体負担金 10,000円  
(但し、1団体会員数は20名以上必要です。)  
年会費 1人につき 2,000円×年会費会員数  
終身会費 新たに終身会費会員（中高生は除く）に登録する場合は1人につき、14,000円です。
  - ② 会員名簿 終身会費会員は全員必ず名簿に記載してください。  
新規会員登録する方で、他府県で段位を取得された方は、証書（写し）又は、段位取得証明（原本）を添付してください。
- 【学校団体】
- ① 団体負担金  
大学、短大、高専等 10,000円  
高校、中学校 5,000円
- 【少年団体】
- ① 団体負担金 5,000円
  - ② 会員数報告書 学年別、男女別 会員数
  - ③ 少年団体会員名簿（必要事項洩れなく記入してください。）
- 加盟団体の事務担当者等の変更について  
一般団体或いは少年団体で代表者、事務担当者に変更になった場合は、事務局にご連絡ください。特に郵便物の送付等に係わる事務担当者変更になっている場合は早急にご連絡くださるようお願いいたします。
  - 平成30年度年間事業計画は、3月の理事会で確定次第ホームページにアップします。  
様式、申込書等は、兵剣連ホームページよりダウンロードできますのでご利用ください。  
(4月1日以降の事業 については特にご確認ください)
  - 緊急メールアドレスを登録しておられる方で、アドレス変更や使わなくなったアドレスがある場合は必ず御連絡ください。送信しても届かないアドレスがかなりあります。
  - 事務局の休日と電話についてのお願い  
兵剣連事務局は、水曜日・土曜日・祝日が定休日となっています。電話・訪問は定休日以外の**9時30分から17時30分の間**にお願いします。定休日以外に行事等で不在の場合もありますが、よろしくお願いします。  
連盟宛にお電話をいただく場合は、連盟の電話番号をよく確認してからかけるようにお願いします。間違い電話は相手の方に大変ご迷惑をかけます。

## 審 査 会

### ◆ 剣道級位審査会 ◆

- (1) 日 時 平成30年 4月15日(日) 午前9時受付
- (2) 会 場 伊丹市立伊丹小学校体育館  
伊丹市船原1丁目1-1  
\* 駐車場はありませんので必ず電車でお越しください。  
\* 阪急伊丹駅より北へ徒歩約2分
- (3) 受審資格 ① 当連盟の会員であること。  
② 受審申込書の受審資格欄を参照してください。
- (4) 審査課目 ① 「一級審査実施要項」  
② 「木刀による剣道基本技稽古法基本1～9」(一級審査実施要項合格者のみ)  
(木刀は規格[全長102cm]の太刀を使用してください。)
- (5) 登録料 級・段位審査料等並びに登録料一覧表(29.4.1 一部改正 版)を参照してください。
- (6) 入会金 少年団体・学校団体から受審した合格者は、入会金(1,000円)を納入する必要がありますのでご用意ください。
- (7) 申込方法 受審申込書に審査料を添えて申し込みください。  
少年団体と一般団体とを併設されている団体は、どちらから申し込みをするのかを明確にしてください。(一般団体からの申し込みには年会費が必要)
- (8) 申込期日 平成30年 4月 2日(月) 必着
- (9) 安全対策 本審査会中の負傷事故について、主催者は応急処置以外の責任は負わないものとします。負傷事故の出ないように受審者は十分な用具管理と健康管理をお願いします。
- (10) 注 意 \* 申込期日に所属している団体から申込をお願いします。合格者への証書も申込団体に送付いたしますので、所属団体が変わる方はご注意下さい。

### ◆ 剣道段位(四・五段)審査会 ◆

- (1) 日 時 平成30年 4月22日(日)  
受付時間 四 段 午前8時45分から9時15分まで  
五 段 午前11時30分から12時まで  
\* 組み合わせ決定の為、受付時間は厳守願います。
- (2) 会 場 神戸市立王子スポーツセンター内 剣道場  
神戸市灘区青谷町1-1-1
- (3) 受審資格 ① 当連盟の会員であること。  
② 受審申込書の受審資格欄を参照してください。
- (4) 審査課目 ① 実技  
\* 男女混合で実施いたします。  
② 日本剣道形(実技審査合格者のみ)  
③ 学科(実技・日本剣道形審査合格者のみ)  
学科審査時間は30分間とします。
- (5) 学科問題 下記4問のうち2問出題します。  
剣道学科試験問題・解答集[改定版](平成9年4月1日改定)より出題
- (四 段) ① 剣道の虚実について説明しなさい。  
② 守・破・離について説明しなさい。  
③ 一眼二足三胆四力について説明しなさい。  
④ 剣道上達の要点を書きなさい。
- (五 段) ① 捨身について説明しなさい。  
② 剣道の懸待一致について説明しなさい。  
③ 剣道指導者として留意すべき事項を3つ書きなさい。  
④ 剣道の審判員の心構えを書きなさい。  
\* 五段受審者で社会体育指導者資格初級の認定を受けた者は、該当認定を持って五段審査の学科合格に替えるものとする。  
平成24年3月13日全剣連評議員会・理事会了承事項。  
(申込書に証明するものを添付する事。)
- (6) 登録料 級・段位審査料等並びに登録料一覧表(29.4.1 一部改正 版)を参照してください。
- (7) 会 費 学校団体から受審した合格者は、登録料に加えて会費(2,000円)を納入する必要がありますのでご用意ください。
- (8) 申込方法 受審申込書に審査料を添えて申し込みください。
- (9) 申込期日 平成30年 4月 9日(月) 必着
- (10) 安全対策 本審査会中の負傷事故について、主催者は応急処置以外の責任は負わないものとします。負傷事故の出ないように受審者は十分な用具管理と健康管理をお願いします。

## ◆ 剣道段位（初～三段）審査会 ◆

- (1) 日 時 平成30年 4月29日(日) 午前9時受付  
 (2) 会 場 神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館)  
 神戸市長田区蓮池町1-1  
 (3) 受審資格 ① 当連盟の会員であること。  
 ② 受審申込書の受審資格欄を参照してください。  
 ③ 初段は満13歳以上の方が受審できます。  
 年齢基準は審査日当日(4月29日)とする。  
 (4) 審査課目 ① 実技(一人2回の立会をします。)  
 ② 日本剣道形(実技審査合格者のみ)  
 ③ 学科(実技・日本剣道形審査合格者のみ)  
 学科審査時間は30分間とします。  
 (5) 学科問題 下記4問のうち2問出題します。  
 剣道学科試験問題・解答集〔改定版〕(平成9年4月1日改定)より出題  
 (初・二段) ① 竹刀、木刀 各部の名称を書きなさい。  
 ② 剣道の足のさばき4つを書きなさい。  
 ③ 小手技を5つ書きなさい。  
 ④ 剣道修練の心構えを4つ書きなさい。  
 (三 段) ① しかけ技3つ以上をあげ、それぞれの技名について簡単に説明しなさい。  
 ② 剣道の四戒について説明しなさい。  
 ③ 剣道稽古上の注意すべき点について5つ書きなさい。  
 ④ 剣道修業によって養われる諸徳のうち、3つをあげて説明しなさい。  
 (6) 登録料 級・段位審査料等並びに登録料一覧表(29.4.1 一部改正 版)を  
 参照してください。  
 (7) 会 費 少年団体・学校団体から受審した合格者は、登録料に加えて会費(2,000円)を  
 納入する必要がありますのでご用意ください。  
 (8) 申込方法 受審申込書に審査料を添えて申し込みください。  
 (9) 申込期日 **平成30年 4月16(月) 必着**  
 (10) 安全対策 本審査会中の負傷事故について、主催者は応急処置以外の責任を負わないものと  
 します。負傷事故の出ないように受審者は十分な用具管理と健康管理をお願いします。  
 (11) 注 意 **\* 申込期日に所属している団体から申込をお願いします。合格者への証書も  
 申込団体に送付いたしますので、所属団体が変わる方はご注意ください。**  
**\* 女子更衣室として研修室Bを用意しています。**

## 講 習 会

## ◆ 日本剣道形講習会 ◆

- (1) 日 時 平成30年 4月 8日(日) 午前9時受付  
 (2) 会 場 兵庫県立文化体育館  
 神戸市長田区蓮池町1-1  
 (3) 受講資格 ① 当連盟の会員であること。  
 ② 剣道初～五段4月受審者、六・七段受審予定の方も受講できます。  
 ③ 教・錬士称号受審予定者受講必須講習会の一つです。  
 (4) 講 師 伝達講習会(兵剣連)を受講された先生を中心にお願いしています。  
 (5) 講習内容 「日本剣道形解説書」による説明、実習及び講師による指導。  
 (6) 持参資料 「日本剣道形解説書」(当日販売もあります。200円)  
 (7) 受講料 1人につき 2,000円。  
 (8) 携行品 剣道着、袴、垂、木刀(四段以上受審予定者は小太刀も)及び筆記用具。  
 (9) 申込方法 講習会申込書に受講料を添えて申込みください。  
 (10) 申込期日 **平成30年 3月26日(月) 必着**  
 (11) 安全対策 本講習会中の負傷事故について、主催者は応急処置以外の責任を負わないものと  
 します。負傷事故の出ないように受審者は十分な用具管理と健康管理をお願いします。  
 (12) その他 **\* 講習会の最後に認定審査があります。合格者には  
 「認定書」を交付します。段位審査会申込時「認定書」所有を申込書備考欄  
 に明記し、審査当日「認定書」を持参すれば、日本剣道形の審査が免除され  
 ます。  
 「認定書」の有効期間は講習会開催日(認定書日付)から1年間です。**  
**\* 会場の事情により、申込多数の場合は申込期日前に締切る  
 場合がありますのでご了承ください。**

◆ 居合道一般講習会 ◆

- (1) 日 時 平成30年 4月22日(日) 午前9時受付  
 (2) 会 場 神戸市立王子スポーツセンター内 主競技場  
 神戸市灘区青谷町1-1-1  
 (3) 受講資格 ① 当連盟の会員であること。  
 ② 級・段位に制限を設けない。  
 (4) 講 師 全剣連中央講習会を受講された先生を中心にお願いしています。  
 (5) 講習内容 ① 全剣連居合の解説及び段別に分かれて実習を行う。  
 ② 段位審査会出題提示学科問題の解説。  
 (6) 受講料 1人につき 2,000円。  
 (7) 申込方法 講習会申込書に受講料を添えて申し込みください。  
 (8) 申込期日 **平成30年 4月16日(月) 必着**  
 (9) 安全対策 本講習会中の負傷事故について、主催者は応急処置以外の責任は負わないものとします。負傷事故の出ないように受審者は十分な用具管理と健康管理をお願いします。

平成29年度 兵庫県・(公財)兵庫県体育協会 表彰  
 受賞者

2月15日(木)神戸常盤アリーナにおいて、平成29年度における兵庫県のスポーツ振興に顕著な功績があった個人または団体に対する表彰式があります。  
 当連盟からは次の方が表彰されます。

【兵庫県体育協会 体育功労賞】

(受賞理由)

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 村上 周司 | 本県の体育振興に著しく<br>功績のあった団体の役員 |
|-------|----------------------------|

【兵庫県体育協会 マスターズ賞(生涯現役賞)】

(受賞理由)

|       |  |
|-------|--|
| 安倍 尚志 | 長年にわたるスポーツ実践者で<br>現在も活動を継続し、高い評価<br>を得ている者 |
| 丸山 暁  |  |

【兵庫県 スポーツ優秀選手賞(団体・金)】

(受賞理由)

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 榛葉 優花 (県立長田商業高等学校)    | 平成29年度全国高等学校定時制通信制<br>体育大会第48回剣道大会<br>女子団体 優勝 |
| 椿野那奈美 (県立網干高等学校通信制課程) |   |
| 松本 らら (県立網干高等学校通信制課程) |   |
| 簗田 愛花 (県立西宮香風高等学校)    |   |

【兵庫県 スポーツ優秀選手賞(個人・銀)】

(受賞理由)

|                      |                                  |
|----------------------|----------------------------------|
| 田中 香次 (国立明石工業高等専門学校) | 第52回全国高等専門学校体育大会<br>剣道競技 男子個人準優勝 |
|----------------------|----------------------------------|

【兵庫県 スポーツ優秀選手賞(団体・銀)】

(受賞理由)

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 高木 和子 (県立網干高等学校通信制課程) | 平成29年度全国高等学校定時制通信制<br>体育大会第48回剣道大会<br>女子団体 準優勝 |
| 藤長 衿加 (神戸市立摩耶兵庫高等学校)  |  |
| 吉川 琴音 (県立西宮香風高等学校)    |  |
| 渡邊 聖羽 (県立西宮香風高等学校)    |  |

## 予選会報告

さる1月21日（日）兵庫県立文化体育館において第66回全日本都道府県対抗剣道優勝大会予選会および第10回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会の予選会が開催され、選手が決定いたしました。

第66回全日本都道府県対抗剣道優勝大会は4月29日（日）エディオンアリーナ大阪で、第10回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会は、7月14日（土）日本武道館で、それぞれ開催される予定です。

選ばれた選手に対して、皆様の熱い応援をお願いいたします。

### 第66回全日本都道府県対抗剣道優勝大会 兵庫県選手団

|    |       |                   |
|----|-------|-------------------|
| 監督 | 中田 善幸 | (兵庫県警察師範教師会)      |
| 大将 | 秋山 雅彦 | (姫路剣道連盟)          |
| 副将 | 広末 渡  | (三菱電機姫菱会剣道部)      |
| 三将 | 江口 良  | (兵庫県警察剣友会)        |
| 中堅 | 英保 俊輔 | (兵庫県学校剣道連盟)       |
| 五将 | 百々 達朗 | (加古川刑務所)          |
| 次鋒 | 山崎 仁平 | (たつの剣道連盟〈鹿屋体育大学〉) |
| 先鋒 | 松澤 尚輝 | (育英高等学校)          |

### 第10回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 兵庫県選手団

|    |        |                      |
|----|--------|----------------------|
| 監督 | 未定     |                      |
| 大将 | 尾原 美恵  | (三菱電機〔株〕伊丹製作所紅菱会剣道部) |
| 副将 | 畑 順子   | (グローリー株式会社本社)        |
| 中堅 | 鯉坂 沙記  | (兵庫県警察剣友会)           |
| 次鋒 | 前田 はづき | (たつの剣道連盟〈鹿屋体育大学〉)    |
| 先鋒 | 深見 恵子  | (須磨学園高等学校)           |

## 平成30年度 王子スポーツセンター・剣道場の利用について

4月からの王子スポーツセンター内剣道場の利用は下記のとおりです。

- |             |             |         |
|-------------|-------------|---------|
| (1) 日曜、祝・休日 | 10:00～12:00 | 剣道一般    |
| (2) 月曜日     | 19:00～21:00 | 剣道一般    |
| (3) 火曜日     | 19:00～21:00 | 剣道少年・杖道 |
| (4) 木曜日     | 19:00～21:00 | 剣道一般    |
| (5) 金曜日     | 19:00～21:00 | 剣道一般    |
| (6) 土曜日（第三） | 17:00～18:00 | 剣道女性稽古会 |

### 稽古会場の変更等

|     |            |  |
|-----|------------|--|
| 30年 | 4月22日（日）   | 剣道審査会のため<br><b>稽古は身障体育館で行います（10：00～11：30）</b>        |
|     | 5月 6日（日）   | 杖道講習会のため<br><b>稽古は身障体育館で行います（10：00～11：30）</b>        |
|     | 7月 1日（日）   | 杖道講習会のため<br><b>稽古は身障体育館で行います（10：00～11：30）</b>        |
|     | 9月24日（日）   | 剣道審査会のため<br><b>稽古は身障体育館で行います（10：00～11：30）</b>        |
|     | 10月 8日（月祝） | 王子SC事業のため<br><b>稽古はありません</b>                         |
|     | 10月14日（日）  | 剣道講習会（全剣連後援）のため<br><b>稽古は身障体育館で行います（10：00～11：30）</b> |
| 31年 | 2月17日（日）   | 剣道審査会のため<br><b>稽古は身障体育館で行います（10：00～11：30）</b>        |

## 事務局からのお知らせ

少子高齢化の進む中、人を育てることが難しい時代となっています。剣道界においても、少年剣士の育成や団体の後継者育成などに苦心されている方が多いと思います。ハラスメントに対する目は厳しく、剣道は、「人間形成の道」であることが剣道理念として掲げられており、「礼法」を重んずる指導に努めることが剣道指導の心構とされているだけに、期待も要求も高いものがあります。

今以上に多くの若い剣士を育てていただきたいと思いますので、指導の指針として山本五十六の語録や、近年「子どもを育てる魔法の言葉」で著名なドロシー・ロー・ノルトの詩「子ども」なども参考にさせていただけたらと思います。

### 山本五十六語録

やってみせ、言ってみせて、させてみて、誉めてやらねば人は動かじ  
話し合い、耳を傾け承認し、任せてやらねば人は育たず  
やっている姿を感謝で見守って、信頼せねば人は実らず

### ドロシー・ロー・ノルトの詩『子ども』

|                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 批判ばかりされた 子どもは     | 非難することを おぼえる        |
| 殴られておおきくなった 子どもは  | 力にたよることを おぼえる       |
| 笑いものにされた 子どもは     | ものを言わずにいることを おぼえる   |
| 皮肉にさらされた 子どもは     | 鈍い心の もちぬしとなる        |
| しかし、激励をうけた 子どもは   | 自信を おぼえる            |
| 寛容に出会った 子どもは      | 忍耐を おぼえる            |
| 賞賛をうけた 子どもは       | 評価することを おぼえる        |
| フェアプレーを 経験した子どもは  | 公正を おぼえる            |
| 友情を知る 子どもは        | 親切を おぼえる            |
| 安心を経験した 子どもは      | 信頼を おぼえる            |
| 可愛がられ抱きしめられた 子どもは | 世の中の愛情を感じとることを おぼえる |

以上